

兵庫県
保険医協会

西宮市
芦屋

支部
ニュース

第15回医療過誤訴訟セミナー

医療側の意見を形で示そう

4月17日、西宮市民会館で、「客観的証拠からの検証」をテーマに第15回医療過誤訴訟セミナーを開催。鶴飼万貴子弁護士(大阪市・米田泰邦法律事務所)が講師を務め、医師・メディカルスタッフら24人が参加した。司会を務めた半田伸夫先生(西宮市・半田医院)の感想文を掲載する。

例年になく桜寒気も和らいだ4月17日、西宮市民会館にて医療過誤訴訟セミナーが開催されました。今回は証拠の検証が医療裁判でどう活用されていくのかをお話されました。医療裁判での証拠としての書面(書証という)は、まずカルテの内容と当事者の証言を基に作成された診療経過一覽表の作成

からなされ、その経過について原告と被告での認否の確認をし、次いで裁判所が尋問、鑑定を行うこととなります。鑑定に関しては、時間がかかる、鑑定人のなり手が少ないなどから省くことも増えているそうです。また、鑑定は裁判所のお墨付きですのでそれなりの権威があるが、その内容は鑑定人により異なることも。また、薬剤性顆粒球減少症死亡例と、認知症高齢者での転落事故訴訟例としてとりあげて、証拠の利用され方が提示されました。内容に関しては割愛しますが、同じ証拠であっても取り上げ方によって1審と2審では判決結果が大幅に異なることもありえるそうです。



具体例をあげながら実際の裁判での証拠の扱われ方について説明する鶴飼弁護士



鶴飼先生のスライドを用いたお話に

熱心に聞き入る参加者

講演の後ではさまざまな意見交換がなされましたが、多くの医療訴訟の判決に対して、医療側がどう考え、どういう意見を持つかをしっかりと示すことが大事であると鶴飼弁護士は説明されました。例えばインターネット上の主張であっても、その意見が次の裁判に影響を与えることもあるとのこと。医師会や医師の団体としての声明文などがあればより意義は大きいとも考えられます。このことは論文のLetter to editorに近いようです。

【西宮市 半田医院 半田伸夫】

第30回支部総会のご案内

日時：7月10日(土)
14時～14時20分 総会議事
14時30分～16時30分 記念講演
会場：西宮市立勤労会館 (下図参照)
講演：民族音楽への旅
～ロビン・ロイドさんライブ&トーク～
講師：詩人・ミュージシャン
ロビン・ロイド氏

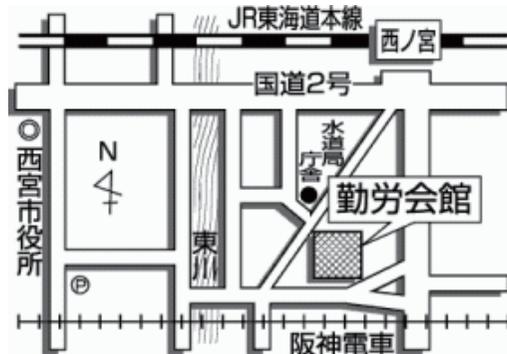
民族楽器は、生活や環境・歴史などに深く関わりがあり、その背景を知ることで世界中のさまざまな国の文化や人々の暮らしが見えてきます。また、心に響く豊かな音楽性は現代人の忙しい生活に潤いや活力を与えてくれます。

今回は、そんな民族楽器の素晴らしさと世界の人々との素敵な出会いを、演奏を交えながら楽しくご紹介します。(ロビン・ロイド記)



入場無料

西宮市松原町2-37
(JR西宮駅から南へ徒歩7分、阪神西宮駅から東へ徒歩10分)
TEL:0798-34-1662



記念講演には、医師・歯科医師、薬剤師、メディカルスタッフおよびご家族の方々、市民の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

お問い合わせは 事務局 岡林・山田・伊藤まで
Tel:078-393-1817 / Fax:078-393-1802 / Mail:yamada-t@doc-net.or.jp

No. 285

2010-5-25

発行
〒662-0074

兵庫県保険医協会
西宮市石劔町十八ー八
連絡先 兵庫県保険医協会 電話 〇七八(三九三)一八〇一

西宮・芦屋支部
大森内科医院内

英語で診療 Medical English #26

【日時】 6月11日(金) 14時~15時半
 【会場】 西宮医療会館1階会議室
 【テーマ】 鉄欠乏性貧血&骨髄異形成症候群
 【講師】 Com Language School
 Mr. Robert Conroy
 【司会】 西宮市・ビューハイッククリニック
 坂尾 福光 先生
 【アドバイザー】 西宮市・大森内科医院
 大森 公之助 先生

職員接遇研修会

~接遇の基本とクレーム対応~

日時 : 6月19日(土) 14時~16時
 会場 : 西宮市立勤労会館
 4階第8会議室 TEL0798-34-1662
 講師 : 大手前短期大学準教授
 水原 道子 先生
 参加費 : 1,000円 (要事前申し込み)
 - 医療安全管理受講証を発行します -

※医療事務の方々をはじめ、医師・歯科医師、薬剤師、看護師ほかメディカルスタッフの方々のご参加をお待ちしております。

第24回漢方研究会

日時 : 6月26日(土) 18時~20時
 会場 : 西宮神社会館2階 TEL0798-23-3311
 講演 : ころの病と漢方治療
 ~軽症うつ、ストレス、不眠等の使い方~
 講師 : 奈良県生駒市・岡クリニック院長
 岡 留美子 先生
 司会 : 西宮市・川崎医院 川崎 史寛 先生
 伊丹市・ウイング調剤薬局 長光 由紀 先生

上記企画のお問い合わせは 事務局 岡林・山田・伊藤まで
Tel:078-393-1817 / Fax:078-393-1802 / Mail:yamada-t@doc-net.or.jp



英語の発音について一人ひとり丁寧に
アドバイスをConroy氏



関節リウマチと骨粗鬆症についての
スキットを熱心に見入る参加者

英語で診療 Medical English #25 ユーモアを交えながら 専門用語を習得

3月12日、西宮医療会館で、「関節リウマチ&骨粗鬆症」をテーマに「Medical English #25」を開催。Robert Conroy氏 (Com Language School) が講師、坂尾福光先生 (西宮市・ビューハイッククリニック) が司会を務め、医師・メデイカルスタッフら16人が参加した。アドバイザーを務めた蟹江純一先生 (西宮市・かにえ整形外科) の感想文を掲載する。

今回は関節リウマチと骨粗鬆症がテーマでありアドバイザーとして日本語のスキット作りから参加させていただきました。関節リウマチと骨粗鬆症は近年その検査法、治療法などが進歩し、新しい知見などを含めようと欲張ったスキットはかなり難解なものとなり、はたしてこれが英語に

なるとどうなるのだろうかと密かに心配しておりました。しかし出来上がった英語のスキットを見ると、そんな心配などどこかに吹き飛んでしまうような素晴らしいものでした。スキットに登場する患者さんの名前にもCom先生の知的なユーモアのセンスが光っていました。例えば関節リウマチの患者さんはテス・ウェリングさんという名前なのですが、これはテ・スウェリングと読み替えると「手」スウェリング(腫脹)となり、関節リウマチの症状になぞらえてあるといった具合です。こんな感じで気持ちがほぐれた状態で始まった会は検査、症状などの専門用語の難しい発音に私も含めて苦しみながらもあつという間に終了の時間となりました。

医師以外の皆様には、一部内容が専門

世話人会だより

西宮・芦屋支部は4月23日(金)に西宮医療会館で世話人会を開催した。出席は10人。

【報告】

- ①支部お花見会(4・3)
- ②第15回医療過誤訴訟セミナー(4・17)

【予定・企画】

- ①第7回胸部X・P読影会(5・21)
- ②英語で診療#26(6・11)
- ③職員接遇研修会(6・19)
- ④第24回漢方研究会(6・26)
- ⑤第30回支部総会(7・10)
- ⑥第24回在宅医療研究会(7・31)
- ⑦保険請求事務講習会(7・31~8・1)
- ⑧英語で診療#27
- ⑨第25回在宅医療研究会
- ⑩新規開業医懇談会

※世話人会の日程は毎月第4金曜日です。支部についてのご意見や企画案などをお寄せください。